

令和4年8月21日

関係各位

社会福祉法人 飛鳥  
理事長 栗林 伸治

新型コロナウイルス感染者発生及び、今後の対応について（第1報）

8月17日（水）、社会福祉法人飛鳥 はなまるファミリアの入居者様2名の方に発熱症状が見られたため抗原検査を実施したところ陽性反応が見られ、保健所の指導の下、19日に入居者様29名、施設スタッフ22名のPCR検査を実施したところ、入居者様6名、施設スタッフ2名が陽性であることが確認されましたのでご報告いたします。

21日現在、陽性となった方と接点のあった施設スタッフ3名に発熱等の症状が見られているため、医療機関の指示の下、自宅療養を開始しております。今後は保健所と連携し検査を継続し、感染拡大の防止に努めて参ります。

コロナ陽性者の発生に伴い、当法人の事業につきましては次の通り対応させていただきますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○はなまる共和国ショートステイ

※法人の状況を報告、利用の意向を確認の上利用いただいております。

○はなまる共和国居宅介護支援事業所

※法人の状況を報告、感染対策を優先し対応します。

○はなまる保育園

※通常通り運営します。

ご利用者様の安全を最優先に考え、引き続き関係各所と連携し、感染拡大の防止に努めて参りますので、皆様におかれましては、今後ともご協力をお願いするとともに、プライバシー保護に関して、ご理解とご協力をお願い申し上げます。